

3年2組は、動物のひな人形を作りました。むずかしかったところは、しゃくを作ることです。あと、顔を決めるのもなやみました。それで、しろくまにしました。楽しかったことは、服にかざりをつけるところです。ぼくは、金、ぎん、緑などのかざりをつけました。うまくできたところは、えりのところです。



ねん くみ ともだち せんせい
3年2組のお友達と先生

市の各種制度や施設、行事、公共交通案内などは
札幌市コールセンター

☎ **222-4894** FAX **221-4894**

Eメール info4894@city.sapporo.jp
午前8時～午後9時（土・日曜、祝・休日を含む）

？ 市政に関するご意見、ご提案などは
市民の声を聞く課

☎ **211-2042** FAX **218-5165**

💻 **札幌市役所ホームページ**

www.city.sapporo.jp/city

※広報さっぽろの誌面も掲載。
お住まいの区以外の区民のページもご覧になれます。

携帯電話対応サイト

<http://www.city.sapporo.jp/mobile/>

こちらからもアクセスできます→



市役所・区役所などの連絡先

●市役所

〒060-8611 中央区北1西2/地下鉄大通駅下車
☎ 211-2111（代表）FAX 218-5161（広報課）

●区役所（電話は代表、ファクスは広聴係）

中央区	南3西11	☎ 231-2400	FAX 231-6539
北区	北24西6	☎ 757-2400	FAX 757-2401
東区	北11東7	☎ 741-2400	FAX 742-4762
白石区	本郷通3北	☎ 861-2400	FAX 860-5236
厚別区	厚別中央1の5	☎ 895-2400	FAX 895-2403
豊平区	平岸6の10	☎ 822-2400	FAX 813-3603
清田区	平岡1の1	☎ 889-2400	FAX 889-2402
南区	真駒内幸町2	☎ 582-2400	FAX 582-0144
西区	琴似2の7	☎ 641-2400	FAX 641-2405
手稲区	前田1の11	☎ 681-2400	FAX 681-6639

●大型ごみ収集センター（大型ごみの有料収集申し込み）

午前9時～午後4時30分（土・日曜、祝・休日を含む）
☎ 281-8153 耳や言葉の不自由な方はFAX 281-4622

●救急医療情報案内センター（24時間）（当番医療機関などの案内）

フリーダイヤル ☎ 0120-20-8699
携帯電話、PHS専用 ☎ 221-8699

●夜間急病センター

中央区大通西19/地下鉄東西線西18丁目駅下車
☎ 641-4316 FAX 615-8604

👤 札幌の人口と世帯

2月1日現在（前月比）
国勢調査ベース
1,905,839人（+62）
891,323世帯（+178）

🚗 市内の交通事故

平成22年1月1日～1月31日（前年比）

発生 729件（-53）
死者 0人（-2）
傷者 900人（-53）

広報さっぽろは、毎月10日までに、町内会などを通じて市内の全世帯に配布しています。また、ご希望の地域には、市が委託した民間の会社による直接配布も行っています。詳細は、広報課がお住まいの区の区役所広聴係へお問い合わせください。

編集 札幌市市長政策室広報部広報課

〒060-8611 中央区北1西2 ☎ 211-2036 FAX 218-5161
Eメール kohokakari@city.sapporo.jp

広報クイズ

問題

タウントークに替わって行われた、市民と市長がまちづくりについて、ひざを交えてじっくりと話し合う場を何というでしょうか。

□□□□ ホーム

プレゼント

正解者の中から抽選で30人の方に、共通ウィズユーカード（1,100円分）を差し上げます。



応募方法

はがき、ファクス、Eメール。クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と、広報誌や広報番組へのご意見・ご感想を記入し、広報課（左下）へ。1人1通。3月23日（火）消印有効。発表は発送をもって代えさせていただきます。なお、2月号の正解は「**篠路清掃工場**」でした。

今月の広報番組

テレビ	ラジオ
札幌ふるさと再発見 STV 毎週土曜 午前11時54分～59分 [内容] 食品表示を理解して、かしこい消費者に。 いいコト聞いた UHB 第2、第4日曜放送 午前8時55分～9時 今月は放送をお休みさせていただきます ウオッチング札幌 TVH 毎週水曜 午後10時54分～59分 [内容] 街全体でおもてなし～観光ボランティア。	スマイルさっぽろ HBC AM 1287kHz 3月13日（土）、27日（土） 午前9時15分～25分 [内容] まちづくりトーク。 ※27日（土）市長出演 さっぽろ散歩 STV AM 1440kHz 毎週土曜 午前11時30分～45分 [内容] さっぽろ花とみどりのまちづくり。 サッポロ・シティ・ナビ NORTH WAVE FM 82.5MHz 3月7日（日）、21日（祝） 午前9時50分～10時 [内容] 子どもも大人も思わず夢中「やまびこ座・こぐま座」。
テレビ 特別番組	
パパは雪だるま! HBC 3月4日（木）、11日（木）、18日（木） 午後7時50分～55分	赤ちゃんのキモチで考えよう! HTB 3月7日（日）、14日（日）、21日（祝）、28日（日） 午後5時55分～6時

※札幌ふるさと再発見は、インターネット配信を行っています
www.city.sapporo.jp/somu/tvradio/movie.html



皆さんの声を まちづくりに生かします ふらっとホームでの対話を紹介

市民と市長がまちづくりについてじっくりと話し合う
「ふらっとホーム」を、昨年の10月～12月に各区で開催しました。
今月の特集は、このときの模様をお伝えします。
皆さんもまちづくりについて一緒に考えてみましょう。

この特集に関するお問い合わせは市民の声を聞く課 ☎ 211-2042

ふらっとホームとは？

6年間行ってきた、市民と市長が各区で自由に意見交換する「タウントーク」のリニューアル版です。無作為抽出した市民に送付する市民アンケートに、案内文を同封して参加者を募集。各区10人程度の市民と市長が約2時間にわたり、ひざを交えて、気軽に、より深く対話を行いました。

■実施状況

区	実施日	会場	対話者数	区	実施日	会場	対話者数
中央	10/31(土)	資生館小学校	14人	豊平	12/5(土)	豊平区民センター	11人
北	11/16(月)	北区民センター	10人	清田	11/28(土)	清田区役所	8人
東	11/7(土)	東区役所	10人	南	11/26(木)	南区民センター	13人
白石	12/12(土)	白石区民センター	7人	西	11/18(水)	西区民センター	11人
厚別	11/24(火)	共栄小学校	11人	手稲	12/9(水)	手稲区役所	11人

ふらっとホームの内容をさらに詳しく知りたい方は、ホームページwww.city.sapporo.jp/city/mayor/towntalkでご覧になれます。



高齢者が生き生きと暮らせる街へ

『年寄りが集まって、おしゃべりをする場所がなくて困っています』

『高齢者が気軽に集まれるように、“おしゃべりサロン”として自宅を開放している家が近所にあります。とても評判がいいようです』

『わたしの町内会では、一人暮らしの方に声を掛け、パークゴルフなどに誘っていますよ』

市長から

おしゃべりサロンという名前はすてきです。市としても公共施設を開放することができるかもしれませんね。また、まちづくりセンターは町内会といろいろな情報交換をしていますので、ぜひ足を運んで相談してみてください。

障がい者や子育て世代に優しい バリアフリーのまちづくりを

『車いすの方が、狭い歩道を苦勞して移動しています。バリアフリーの住みやすいまちをつくってください』



『ベビーカーで街を移動するのが大変です。歩道や地下鉄などを、子育て世代でも歩きやすくしてほしいです』

市長から

都心部や公共施設、地下鉄駅周辺のバリアフリー化は、最優先で行っています。エレベーターがない地下鉄駅が2カ所ありますが、2年～3年後に設置できるように設計を進めています。歩道の段差も大変問題がありますので、工事の際に平らになるようにしていきたいと考えています。

福祉・子ども

地域で子育てを応援！

『出生率が上がるような、子育てしやすい地域社会をつくってほしいです』

『育児中ですが、短時間で働きたいと考えています。保育所には半日保育がないので、元気な高齢者の方に預かってもらうような仕組みがつかれないでしょうか』



『小学校の空き教室を、週に一度でも、お年寄りや若いお母さんたちの集まる場所にしてみてはどうですか』

地域で子育てを応援するため、子どもを遊ばせて、情報交換をすることができる「子育てサロン」が約280の地域で開かれています。また市では、保育資格を持つお母さんたちに子どもを預けられる「保育ママ制度」を検討しています。地域ぐるみでお母さんを支援できればとてもいいですね。

市長から

地域の安全・安心

安全・安心な暮らしは地域のきずなから

『障がい者は災害時に逃げ遅れることがあるので心配です』

『わたしの町内会では、災害時に独居老人や障がい者の避難などを支援するため、情報収集を始めています』

『わたしの地域で高齢者の孤独死がありました。福祉マップを作りたいのですが、個人情報を扱うため、作業がなかなか進みません』

市長から

近所の人たちがお互いに気に掛けてくれる地域社会をつくることは、本当に大切なことです。普段の会話の際に、助け合いに必要な情報を交換できる関係を、地域の中でしっかりと築くことが何よりも大事だと思います。



新ごみルール成果と課題は？

『7月から新ごみルールが始まりましたが、ごみは減っているのですか』



『ごみの分別を守らない人がいるので、新ごみルールの周知を徹底してほしいです』

『アパートやマンションのごみ出しのマナーが悪くて困っています』

市長から 7月から新ごみルールがスタートしましたが、廃棄ごみ量については、平成29年度の目標としていた一人1日当たり400gに迫る勢いで減っており、あらためて、環境への意識が高い札幌市民の力を感えています。現在、ごみパト隊を清掃事務所に配置して、ルールの徹底を呼び掛けていますので、今後も地域の皆さんとの連携を強めながら、周知を図っていきます。

※廃棄ごみ:資源化できず、焼却処理や埋め立て処分しなければならないごみ

ごみ



カラスに負けるな！

『カラス対策で困っています。いいアイデアはないですか』

『サークルを置いていないごみステーションがカラスに荒らされています。ネットやサークルを設置する援助をしてほしいです』

市長から カラス対策に効果のある方法を市民の皆さんと市で考え、良い方法があれば広めていきたいですね。市では、ネットやカラスよけサークルなどの購入費用を補助し、ごみステーション管理を支援しています。

除雪

地域に合わせた除雪を！

『除雪のときの雪の置き方が、向かいの家よりわたしの家の方がいつも多いです。平均的に雪を置いていてください』

『歩道が雪で埋まり、子どもたちが車道を歩いている道路があります。歩道の除雪もしてほしいです』



市長から 除雪に対する地域ごとの課題を解決するために、地域・除雪事業者・市による懇談会を500以上の町内会で開催しています。地域の実情を共有し、話し合いの中から除雪の問題を解決していきましょう。

除雪パートナーシップ制度の今後の見通し

『市と町内会が費用を出し合って生活道路を排雪する“除雪パートナーシップ制度”の地域支払額などについて、今後の見通しを教えてください』

市長から ダンプトラックの減少や雪たい積場の郊外化といった課題を抱えており、市では排雪量を減らす取り組みを市民と一緒に進めています。地域支払額の変更をせずに現状の制度を維持していくためには、皆さんの力が必要ですので、ご協力をお願いします。

冬のルールを守ってほしい

『わたしたちの住宅地で路上駐車があり、除雪車が入れないことがあります。警察と連携して強制撤去はできないものでしょうか』

『夜中に道路に雪を出す人がいます。敷地内で雪を処理するような条例をつくることはできないのですか』

市長から この冬、今後10年間の新しい雪の計画を作りました。その中で、冬の市民生活ルールの徹底を重要課題の一つとして定めています。改善されない場合は条例を制定することも検討しますが、今は、パトロールを強化するなど、意識の啓発に力を入れていきます。



市電の延伸に賛成！反対！

『市電を駅前通に延伸する必要はないと思います』
 『市電の利便性を高めるため、ぜひループ化してほしい』
 『円山動物園や藻岩山を活性化するため、市電を延長してはどうですか』

市長から

市電をさらに活用してもらうために、現在、ループ化を含めた延伸について検討しています。いろいろな案を近いうちに公表しますので、皆さんと議論しながら、今後の路面電車の方向性について決めていきたいと思います。



そのほか

ほかにもこんなまちづくりのアイデアが

『街の中で気軽に休むことができる“いっきゅう一休さんベンチ”の設置』
 『夜や冬でも安心して歩けるウォーキングコースの紹介』
 『車道の歩道側を、夏は自転車専用レーン、冬は雪のたい積場に』
 『家庭の廃熱を利用した融雪施設の推進』『アマチュアバンドイベントの開催』など

皆さんの声がまちを変えます

今回、少人数の市民の皆さんと密度の濃い話し合いをさせていただき、皆さんの思いを深く受け止めることができました。札幌には皆さんの声からまちづくりに発展していったものがたくさんあります。市では意見をお聞きする場をたくさん設けていますので、ぜひ、一緒に札幌のまちをつくっていきましょう。



札幌市長 上田 文雄

過去のタウントークから広がったまちづくり活動の一例

- ウォーキングなどの健康づくり活動
- つるつる路面を解消する砂まき活動
- 公園を地域の雪置き場として活用
- 市民によるまちづくりセンターの自主運営
- 小中学校・大学と市との連携による事業運営や地域イベントの開催
- 青少年科学館前の公園の改修内容と愛称の決定

市政やまちづくりにご意見をお寄せください

市では、ふらっとホームのほかにも、皆さんの声をお聞きする機会を数多く設けています。詳細は市民の声を聞く課 ☎211-2042へお問い合わせください。

インターネット市政提案

市政全般に関するご意見・ご提案を随時受け付けています。
HP www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/prop

出前トーク

部長職以上の職員とまちづくりについて意見交換ができます。
 対象：おおむね10人以上が参加する市内の団体やグループ
 申込：区役所などで配布中の申込書を希望日の1カ月前までに持参、送付、ファクス

市長とおしゃべりしませんか

市民の皆さんが活動している施設や催しなどに市長が出掛け、意見交換を行います。22年度も開催を予定しています。



NEWS 01

若者支援総合センターと 若者活動センターが4月にオープン

主に18歳から34歳の若者の社会参加と自立を支援します

若者支援総合センター

ニートや引きこもりなどの方の
自立や社会復帰を支援します

- ・相談者に合わせたサポート内容の判断
- ・コミュニケーション能力の向上などを支援
- ・就労支援機関、保健福祉機関などの紹介
- ・若者活動センターと同様の機能も担う



若者に活動の機会と場を提供する、若者支援総合センターと若者活動センターが四月一日(木)にオープンします。利用対象は、主に十八歳～三十四歳の方です。

これらの施設は、若者の社会的自立を支援し、地域に新たな活力を与えることを目的としています。若者支援総合センターは、ニートや引きこもりの方への相談などを実施。

若者活動センター

興味や関心に合わせた助言を行い、
若者の活動の幅を広げます

- ・まちづくり活動やイベントなどへの参加を支援
- ・就職や就労についてのアドバイス
- ・友人関係などの悩み相談



若者活動センターは、若者同士の交流を促し、活動の幅を地域へと広げる手助けをします。

施設は、三月末で廃止となる勤労青少年ホーム五館と青少年センターの建物を活用して設置。一般の方が利用できる貸室もありますので、ぜひご利用ください。

【詳細】生涯学習推進課 ☎(211) 3871

若者のやる気に応えます センターで行われる取り組みの一部を紹介します。

地域の情報が 分かる！



若者の力を必要としている町内会などのイベント情報を提供。地域参加へのきっかけを探せます。

仕事に対する 不安を解消！



就職・就労に不安を抱く若者の相談に応じるほか、飲食業や農業などの就労体験を実施します。

自分に合った 活動を探せる！



文化・芸術・スポーツなど、さまざまな分野の講座や、地域のサークルの紹介を行います。

■所在地・電話番号

施設名	所在地	電話番号
若者支援総合センター(旧円山勤労青少年ホーム)	中央区北8西24	631-7647
中央若者活動センター(旧中央勤労青少年ホーム)	中央区南4東4	241-8439
アカシア若者活動センター(旧アカシア勤労青少年ホーム)	東区北22東1	752-7959
ポプラ若者活動センター(旧ポプラ勤労青少年ホーム)	白石区平和通1南	862-8802
豊平若者活動センター(旧豊平勤労青少年ホーム)	豊平区豊平8の11	823-5256
宮の沢若者活動センター(旧青少年センター)	西区宮の沢1の1	671-4111

一般の 方も！

貸室が利用できます

バンドの練習ができる音楽室、ダンスや演劇ができる体育室・活動室などが有料で利用できます。若者は優先予約ができ、料金は一般の半額です。詳細は各施設にお問い合わせください。

NEWS 02

重度の身体障がいのある方を対象に パーソナルアシスタンス制度を開始

事業所を通さずに介助者と契約できます

四月一日(木)から、障害福祉サービスの重度訪問介護の利用者を対象に、パーソナルアシスタンス制度を開始します。この制度は、これまで「時間」で決定していた重度訪問介護の一部を「金額」で決定するもの。利用者は、その金額を基に介助者と直接契約を結びます。そのため、契約金額によっては、介助時間を今

四月一日(木)から、障害福祉サービスまでの増やせる場合があります。対象者には三月中旬までに案内文を送付しますので、ご確認ください。なお、制度の利用は希望者のみです。また、制度開始に伴い、介助者を募集します。詳細は下記の説明会でお知らせします。

【詳細】障がい福祉課(21)2

介助者向けの説明会を開催

ヘルパー資格の有無や経験は問いません。
日時3/26(金)、29(月)午前10時～正午
会場・定員社会福祉総合センター(中央区大通西19)。各250人
申込電話、ファクス、Eメール。氏名、電話番号、希望日時、「介助者説明会参加希望」と記入し、3/15(月)から市コールセンター(1番)へ。先着

パーソナルアシスタンス制度の流れ ※時間と金額は一例です

①重度訪問介護の利用時間が決定

決定通知 月330時間

②パーソナルアシスタンス制度を使って「金額」に振り替え

200時間を振り替え

130時間は
重度訪問介護を利用

決定通知

200時間×2,400円
=月48万円

自分で決めた時間を金額に振り替えることができます。時間数×2,400円が利用金額です

これまで通り、事業所を通してヘルパーを派遣してもらう

③振り替えた「金額」を基に介助者と契約

利用者が直接介助者と契約し、介助者に支払う金額を決定

1時間1,200円
で契約が成立すると…



④介助時間が増加

月48万円÷1,200円
=400時間

400時間 + 130時間

重度訪問介護と合わせて530時間に!

以下のサービスの利用者負担額が 4月から無料になります

対象 市町村民税非課税世帯の方 手続き 不要です

1 障害福祉サービス

・ホームヘルプサービスや施設入所サービスなど

2 移動支援

・外出の際に付き添いをする、ガイドヘルパーの派遣

3 補装具・日常生活用具

・義足や車いすなどの補装具
・ストーマ装具や入浴補助用具などの日常生活用具



NEWS 03

障害福祉サービスなどの 利用者負担額が無料に

市町村民税非課税世帯の方が対象です

四月から、障害福祉サービスなどの利用者負担額が無料になります。対象は、市町村民税非課税世帯の方です。無料になるのは、障害福祉サービス、移動支援、補装具・日常生活用具の利用者負担額です。対象者には、三月中旬から新しい受給者証や給付券を送付します。詳細は案内文でご確認ください。

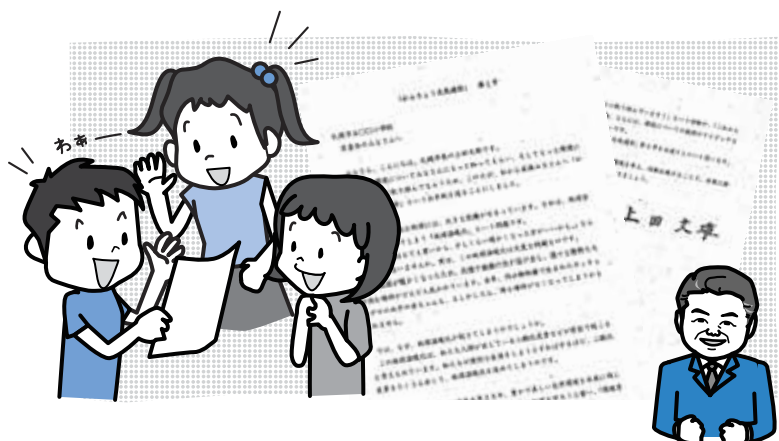
【詳細】区役所(1階)の保健福祉課

手紙で広がる、
みんなで取り組む

このページに関するお問い合わせは 環境計画課 ☎211-2877

さっぽろっこの かんきょう大作戦!

市内の多くの学校で、環境を守るためのさまざまな取り組みが行われています。
それらの取り組みについて、現在、学校と市長が手紙のやりとりをしています。
ここでは、そのやりとりの内容と、子どもたちの特色ある取り組みについて紹介していくよ!



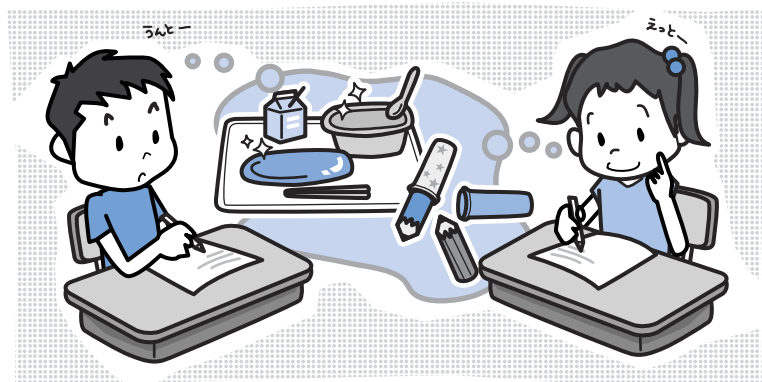
「環境を守るために、みんな
がどんなことをしているか、
教えてほしい」。
そう書かれていました。

かんきょう
小学校での
おはなし

1

※かんきょう小学校は
架空の学校です

昨年7月、市長が全市立小中学校、高校の児童会・生徒会にあてて手紙（かんきょう元気通信）を送りました。

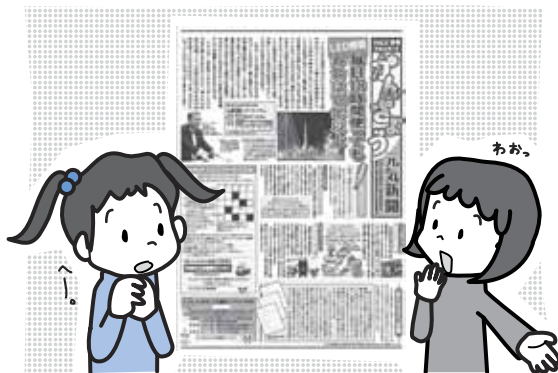


「鉛筆を使い切るようにし
ているよ」「給食を残さず食
べています」。
かんきょう小学校の児童は、
みんながいつも行っている、
環境に優しい行動を書いて、
市長にお返事を送りました。

2

約400通の返事が届き、各学校がさまざまな環境に優しい取り組みをしていることが分かりました。

「うちの学校でもやってみ
よう」。
ほかの学校のことを知った
かんきょう小学校のみんな
は、環境のためにもつとが
んばろうと思いました。



すると、市長からお礼の手
紙と、「かんきょう元気新聞」
という壁新聞が届きました。
そこには、ほかの学校で行
われている活動が書かれて
いました。

3

11月にかんきょう元気通信第2号を送り、10月と1月には小学5・6年生に「かんきょう元気新聞」を配りました。

わたしたちは、こんな取り組みをしているよ!



↑ 児童会がエコクイズを放送

「クリスタルエコロジー児童会」という児童会で、昼休みにごみの分別の仕方をクイズにしてテレビ放送したり、ポスターを作って学校の玄関に張ったりしました。リングブルの収集や、通学路の清掃を呼び掛けたら、みんなが協力してくれてうれしかったです。

北区 光陽小学校

エコクイズを
放送し、
環境について
呼び掛け

6年1組
ぬまざき ゆうか
沼崎 裕香さん



↑ 登校時に各生徒が
拾い集めたごみを回収

各クラスに置いた「地球を守るうの箱」に不用になった紙を入れてもらい、裏面を使うなど再利用しています。また、登校のときの通学路の清掃にも取り組んでいて、地域の方から感謝の言葉をかけてもらったときは、とても励みになりました。

清田区 北野中学校

「地球を守るう
の箱」で
紙を節約

3年1組
ちばな あやか
知花 彩香さん



↑ 各クラスから集めた
ペットボトルの
キャップを回収

「不要な電気を消す」など、指一本でできるエコライフを、実践する運動を続けています。今は、ペットボトルのキャップの売却益をワクチンの寄贈に役立てる活動も始めました。市長から手紙をもらい、「環境に優しく」という思いは一緒なんだと心強く思いました。

南区 藻岩高等学校

「指一本」活動
など、幅広く
エコライフを
実践

1年8組
やま しほ
山谷 志穂さん



昨年、道内の学校で唯一、環境活動を表彰する「環境大臣賞」を受賞

ここに紹介したほかにも、たくさんの学校が環境を守るために
さまざまな取り組みを行っています。

市では、「かんきょう元気新聞」や「こども環境コンテスト」などを通じて、
みんなの取り組みをこれからも紹介していくよ。

さっぽろっこの力を一つにして、
世界に誇れる「環境首都・札幌」を目指していこう!

小中学校の児童・生徒が環境活動を発表する「こども環境コンテスト」。昨年は11月に行われ、平岡南小と北野中がそれぞれ最優秀賞を受賞。



目指せごみ博士!

知って

得する

しつとく さっぽる!

21年7月からごみのルールが新しくなりました。
ごみ博士のギウ太がごみのルールや
お得な豆知識を伝授します。

第⑥話

リサイクル施設を 活用しよう!

登場人物



ギウ太

太古の化石が南区で
発見されたジュゴンの
仲間「サッポロカイギ
ュウ」の子孫。ごみ博士。



ナナ

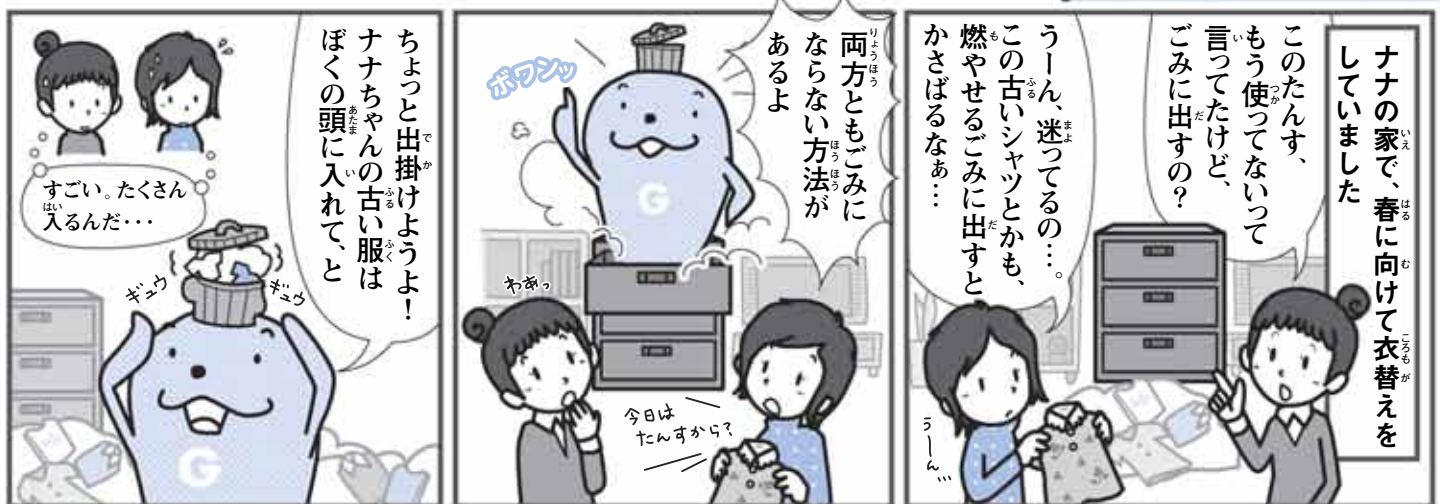
東京出身。進学で来札
した、1人暮らしの大学
生。スイーツが大好き。
少しそっかしい。



ユイ

生まれも育ちも札
幌で、ナナとは大
学の同級生。しっ
かり者。

このページに関するお問い合わせは ごみ減量推進課 ☎211-2928





施設を活用してごみ減量とリサイクルに取り組もう！

リサイクルプラザ宮の沢

リサイクルした家具や自転車の抽選販売、ごみ減量の講習、不用品交換情報の掲示などを行っています(15ページもご覧ください)。

所在地 西区宮の沢1の1(ちえりあ内)
開館時間 午前10時～午後6時
休館日 月曜(祝日の場合は翌日)
電話 671-4153
交通機関 地下鉄東西線
「宮の沢」駅直結
ホームページ
www.sapporo530.or.jp



リユースプラザ

リサイクルした家具の即売や自転車の抽選販売、資源物の回収、廃材を使った木工教室などを開催しています。

所在地 厚別区厚別東3の1
開館時間 午前10時～午後4時。
販売は3時まで
休館日 月曜(祝日の場合は翌日)
電話 375-1133
交通機関 地下鉄東西線
「新さっぽろ」駅徒歩8分
ホームページ
www.reuseplaza.or.jp



市政に参加しちゃおう！

「市政に参加したいけど、
何から始めたらいいのかわからない…。」
そんな皆さんの、市政への参加の入り口と
なるのが「まちびろ！」です。
興味のある分野を見つけたら、
どんどん参加してみましょう。



募集

札幌を案内する観光ボランティアになろう

大通公園内や札幌駅構内、冬季の雪まつり会場にある観光案内所で、観光地の案内などを行うボランティアを募集します。



ボランティアになって、札幌がもっと「訪れたい街」になるよう、一緒に観光客を温かくおもてなししましょう。

対象 18歳以上の方40人程度

申込 封書、ファクス、Eメール。住所、氏名、年齢、電話番号、応募動機（200字程度）を記入し、3月31日（水）（必着）までに観光企画課（市役所内／1階、ファクス218-5129、Eメールkanko@city.sapporo.jp）へ。選考あり

詳細 観光企画課 ☎211-2376

HP www.city.sapporo.jp/keizai/kanko

募集

中学校の学校図書館ボランティアになろう

中学校の学校図書館で図書の貸し出しなどの補助を行うボランティアを募集しています。活動は1回2～3時間程度です。地域の中学校で生徒との触れ合いを楽しんでみませんか。



対象 次のいずれかに該当するか、それに準ずると認められる方。①司書の資格を有する②教員、保育士などの経験がある③図書館、または子どもにかかわる団体でのボランティアなどの経験がある。

申込 3月1日（月）から教育委員会指導室（中央区北2西2STV北2条ビル）で配布する申込書を3月26日（金）（消印有効）までに持参、送付。書類審査・面接あり。申込書はHPからも入手可

詳細 教育委員会指導室 ☎211-3861

HP www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tokusyoku/dokusyo/21dokusyo.html

募集

市の水道に意見を出すモニターになろう

市の水道に関してさまざまな観点から意見を寄せていただくモニターを募集します。年4回程度のアンケートに答えたり、意見・要望を提出したりするほか、希望者に対しては水道施設の見学会も行う予定です。多くのご応募をお待ちしています。



対象 4月1日（木）現在、20歳以上の方200人。

21年度採用者の再任は不可

申込 3月5日（金）から水道局総務課（中央区大通東11）、区役所などで配布する応募用紙を3月25日（木）（消印有効）までに送付、ファクス。多数時選考。ホームページからも応募可

詳細 水道局総務課 ☎211-7007

HP www.city.sapporo.jp/suido

募集

広報誌などに意見を出すモニターになろう

広報さっぽろや広報番組、市ホームページについての意見や感想を提出していただくモニターを募集します。年1回程度、市担当者との意見交換するモニター会議を開催（希望者のみ参加）するほか、広報誌への出演をお願いする場合があります。



対象 18歳以上の方50人、小学4年～高校生10人。21年度採用者の再任は不可

申込 はがき、ファクス、Eメール。住所、氏名、年齢、電話番号、応募動機、モニター会議への参加希望の有無を記入し、3月23日（火）（必着）までに広報課（市役所内／1階、ファクス218-5161、Eメールkohokakari@city.sapporo.jp）へ。選考あり。ホームページからも応募可

詳細 広報課 ☎211-2036

HP www.city.sapporo.jp/somu/koho/monitor

みんなの参加を待ってるよ！

こどもむけのページだよ!

こども タウン

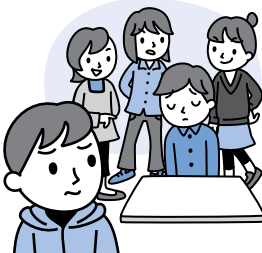


こども相談室

今回の相談

「友達をいじめから救いたい」

クラスメートがクラスの女子からいじめられています。助けたほうがいいのか悩んでいます。先生に言おうと思ったけど、自分もいじめられそうで怖いです。(小学6年男子)



寄せられた みんなの声

●その友達を自分たちの仲間に入れてあげてはどうでしょう? 男子の友達が増えれば、女子はいじめたくても手が出せなくなると思いますよ。(30代女性)

●「やめろよ!」と言うのが難しいなら、その友達と一緒に居てあげてはどうですか? それだけで友達は気持ちが楽になるはずです。(20代女性)

●いじめは良くないと思っているあなたの味方は、クラスにも、家族にも、先生の中にもたくさんいるはず。自信を持って周りの人にも相談してみてください。(20代女性)

●クラス内の雰囲気が良くなるように、休み時間はクラス全員で球技や鬼ごっこなどをしてみても? 楽しい時間を過ごせば、そのうちいじめもなくなると思います。(30代女性)

次の相談

「授業に集中できない」

授業中に、関係のない話をしたり、一人でしゃべったりする子がいて気が散ります。先生が注意しても直りません。どうしたらいいですか。(小学5年女子)

皆さんの意見と相談を募集します

はがき、ファクス、Eメールでお送りください。意見、住所、氏名、学年(年齢)、性別、電話番号を書いて、3月23日(火)(必着)までに広報課(1階)「こども相談室」係へ。掲載された方には、図書カード(500円分)をプレゼントします。子供からの悩みの相談も併せて募集します。

悩んだときは相談しよう

子どもアシストセンター

☎0120-66-3783

Eメール assist@city.sapporo.jp

開設時間:月曜～金曜 午前10時～午後8時、土曜 午前10時～午後3時

わくわく 掲示板

防火パトロールや応急手当講習、防災訓練などに参加して、楽しく防火・防災のことを学べます。消防署や消防車両の見学、放水体験もできるよ!

今月は

少年消防クラブ員を募集中!

対象 小中学生

申込 お住まいの区の消防署へ随時、直接

詳細 予防部予防課 ☎215-2040

一部募集していない地域があります。

詳しくはお問い合わせください

